

委員 質 疑

文教厚生委員会

令和5年3月6日に委員会を開催しました。委員会での質疑は次のとおりです。

【議案第12号について】 P.2 参照

問 犯罪被害者等支援のワンストップの窓口があったほうが良いと思うが、代表となる窓口はどこか

答 支援に関する総合窓口は、福祉課となります。

ワンストップで対応できるものは対応しますが、手続きが一度で済まないものもあると思いますので、なるべく負担にならないように、配慮して対応していきたいと考えております。

【議案第13号について】 P.3 参照

問 施行が1年後だが、なぜ長いのか

答 利用団体での予算計上期間を考慮して1年を設けております。

【議案第14号から議案第18号について】 P.3 参照

問 それぞれどのくらい収入増になるのか

答 それぞれおおむね1.1倍となります。

犯罪被害者等総合支援窓口の開設

総合的な支援窓口を福祉課（市役所西館1階）に設置しました。

市では、無料法律相談、公営住宅の入居相談、子育てやひとり親家族への支援、納税相談、健康相談など状況に応じて必要な支援を行います。

月曜日～金曜日（土日・祝日・年末年始は除く。）
午前8時15分～午後5時
電話：0537-85-1121 FAX：0537-85-1144



一般質問

9名が登壇 市政を問う

*この一般質問は3月2日に行われたものです。

一般質問

・予算編成について

問 令和5年度予算編成方針の重点施策の中で、「市民の安全、安心、命を守る基盤整備」を掲げています。交通安全や原子力防災の広域避難路の整備において、どのような事業と予算を計画しているのか伺う

答 交通安全や原子力防災の広域避難路の整備につきましては、通学路の交通事故対策や災害時の避難路確保として重要であると考えております。池新田地区において現在、県が整備を進めている池新田中央線や今後整備予定の大山本町線の整備に合せて、災害時の避難路としての本町幹線や、昨年行った交通安全合同点検により、道路幅員が狭く危険な通学路の解消として、第一小学校への通学路の市道1668、1658号線などの整備を進めていきたいと考えております。予算規模は、想定ではあります。3路線で約12億円、7、8年かけて整備することを見込んでおります。これらの道路整備を

行うことは、交通安全や原子力防災の避難路としてだけでなく、本市の経済効果にもつながるものと考えております。



阿南澄男



写真の一部を加工しております。

問 少子化対策は喫緊の課題ではないでしょうか。住むのは御前崎市、勤務先は近隣市と割り切り、若者や移住者呼び込めるまちづくりに向け、新たな政策を展開することが必要ではないか

答 婚姻、妊娠、出産が継続してできるまちづくりを進めていく必要があると思います。若者が移住・定住しやすいような環境づくりをしていくのも必要であると思っております。